

NOH no KAI

能 の 会

能野宮

永島 充

狂言 佐渡狐

野村万作

矢来能楽堂

令和7年

10月19日(日)

14時開演

永島 充 能の会

令和7年 10月19日(日)

14時開演 矢来能楽堂

仕舞 通小町

観世 喜正

仕舞 籠太鼓

観世 喜之

地謡

佐久間二郎

坂 真太郎

石井 寛人

金子仁智翔

狂言 佐渡狐

奏者

野村 万作

(人間国宝)

越後の百姓
佐渡の百姓飯田 豪
中村 修一

休憩15分

能 野 宮

シテ 永島 充
ワキ 則久 英志
間 内藤 連笛 一噌 隆之
小鼓 幸 正昭
大鼓 柿原 弘和

地謡

観世 喜正

奥川 恒治

鈴木 啓吾

佐久間二郎

小島 英明

坂 真太郎

奥川 恒成

石井 寛人

遠藤 喜久
桑田 貴志

後見

(終演予定 17時)

料金

S席/正面 7,000円

A席/脇・中正面 5,000円

学生席(A席) 3,000円



チケット予約

カンフェティチケットセンター

電話予約 050-3092-0051

(受付時間 平日10~17時 ※オペレーター対応)

- ・ご予約前に「GETTIIIS」への会員登録(無料)が必要です。
- ・座席を指定してご購入いただけます。

http://confetti-web.com/@/nm_nohnokai

事前講座

令和7年 9月20日(土)14:00~15:40

矢来能楽堂/演者による能「野宮」解説(予定)

お申し込み

TEL 03-6383-2744 (永島)

MAIL nougakukanshou@gmail.com

会場 MAP



秋の嵯峨野、一人の僧が野宮を訪れる。一人の女性が現れ、六条の御息所を訪ねて此処に光源氏が訪れたことを物語る。女性はその後、野宮の鳥居の陰に姿を消した。

再び現れた女性は六条の御息所の葛藤を物語る。賀茂の祭りの車争い、生き霊となり、光源氏との疎遠。プライドを傷つけられながらも、源氏への思いを断ち切れない六条の御息所は、斎宮となる娘と共に伊勢への下向を決意した。

心の静謐を求めて野宮に身を引いた御息所だが、周囲の状況はなお、御息所に様々な苦悶を強いるのであった。『源氏物語』のキーパーソン六条の御息所をシテとした晩秋の名曲。

永島 充 (ながしま みつる)

能楽師。シテ方観世流九阜会所属。

1968年7月長野県信州新町(現、長野市)生まれ。1991年3月観世喜之(観世流九阜会)に入門。1997年9月観世流準職分に認定され能楽師として独立。2004年10月能楽師の登竜門と言われる能「道成寺」を勤める。

2013年永島姓を継承し、永島忠修の芸養子となる。2017年9月重要無形文化財総合指定保持者認定。2019年永島忠修との共催能の会にて「安宅 勳進帳」を披露。シテ方観世流九阜会の能楽師として長年演能活動に携わり、杉並区、新宿区、立川市、長野市、札幌市などで謡曲の指導も行っている。



問合せ

TEL 03-6383-2744 (永島)

MAIL nougakukanshou@gmail.com

観世流能楽師 永島充ホームページ

<https://noh-nagashimamitsuru.jp>